南中だより

平成２９年　９月１５日
東久留米市立　南中学校
校　長　　川上　智

平成 29 年度　学力調査結果について（速報）

平成 29 年度の国（中 3 対象）及び東京都（中 2 対象）が実施した学力調査の結果（速報値）を右の紙面のとおり、平成 27 年度から経年比較して報告いたします。※速報値のため確定値との誤差が生じる場合があります。

例年、東久留米市教育委員会は秋以降に全国学力・学習状況調査の結果及び分析を学校別にＨＰに公表しています。公表されましたらご連絡いたしますのでご覧ください。

「学力」は、「基礎的な知識及び技能」、これらを活用して課題を解決するために必要な「思考力、判断力、表現力等」と、「主体的に学習に取り組む態度」の三つを指します。学力調査の結果は主にペーパー試験で測ることのできるものが数値で表されます。また、ここにある数値はあくまでも全体の傾向を示したものです。大切な事は子供たちが、自身の学力調査の結果から現状の学習上の課題を認識し、課題を克服するために意欲をもって学校や家庭での学習に取り組み、今ある力を更に伸ばしていくことにあります。今後、生徒一人一人の学力調査の結果が返却されますので、数値のみに囚われることなく、これまでの学習の成果や課題をしっかりと見極め今後の学習に活かして欲しいと思います。学校もまた調査結果を分析し今後の指導の改善に活かしていきます。

演劇部　全国大会で活躍

夏休み中の 8 月 18 日、神奈川県立青少年センターで全国中学校演劇発表会が行われ、本校の演劇部が出演しました。全国から選ばれた 10 校の内の一つです。

週に一度、外部指導員の指導を受ける他は自主練習で力を付けてきました。当日は 900 人収容の会場一杯の観客の前で見事な演技を披露し、大きな拍手をいただきました。

お手柄　１年生

9 月 8 日に行われた 1 年生の川越遠足、その班行動中に倒れていたおばあさんを助け、ご家族の方から感激のお電話を、川越北消防署からはお礼の電話をいただきました。救急搬送を依頼し、おばあさんの体を日傘で守るとともにお弁当に入れてあったアイスノンで冷やし、ペットボトルの飲料を買って水分補給もしたとのこと。4 組 4 班の佐藤君、古屋さん、小山さん、伊藤君、新井（康）君、堀添さん、本当にありがとう。